

# てんかん外科に 必要な看護

国立精神・神経研究センター病院  
看護部 3階南病棟  
副看護師長 三嶋健司

## 3南 病棟の紹介

【病床数】50床  
小児神経科 / 脳神経外科  
外科 / 整形外科

【入院目的】  
てんかん精査・内科/外科治療  
神経・筋疾患 定期評価 / レスパイト

【年齢層】0歳~80歳

【平均在院日数】8.0日



## てんかんの治療



有病率 100人あたり1人  
70%の方が適切な内服薬で  
コントロール可能

てんかん外科とは？

# てんかん外科的治療



## てんかん外科の適応となるもの

➡薬物療法で発作が抑制されない症例

- ①内側側頭葉てんかん
- ②器質病変が検出された部分てんかん
- ③器質病変を認めない部分てんかん
- ④片側半球の広範な病変による部分てんかん
- ⑤脱力発作をもつ難治てんかん

てんかん患者の  
およそ 5~10%  
が手術対象

てんかん診療ガイドライン2018

# 外科的治療

どこに病変があるか  
なにを目的にするか



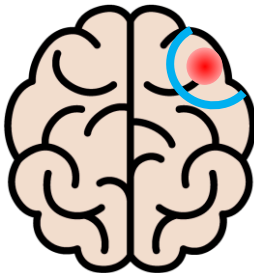
手術の方法は異なる

**手術=根治ではない**

# 外科的治療

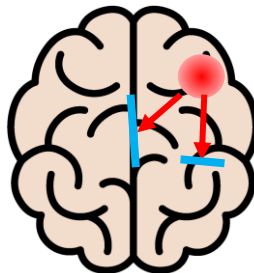
根治的手術

緩和的手術



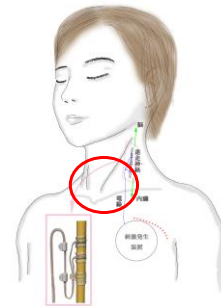
切除術

病変部分を取り除く



離断術

発作が伝わる経路を断つ



迷走神経刺激療法

発作の頻度減少や軽減を目的

# 術前の看護

- ・患者(家族)情報
- ・発作を知る →どのような発作・症状か
- ・手術前検査
- ・服薬管理
- ・体調管理 精神的支援
- ・安全な環境づくり



- ・手術内容、合併症説明(医師)
- ・前日～当日、術後のオリエンテーション  
(病棟看護師)
- ・術前訪問(麻酔科医、手術室看護師)

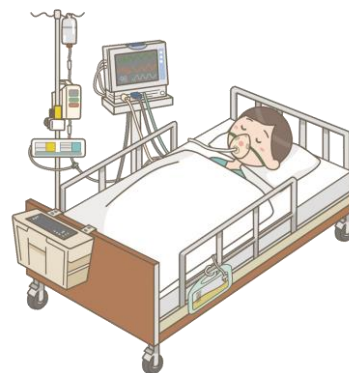
## 小児患者

幼児期や学童期は不安や恐怖から泣き出して  
しまう患児も多い

保護者に抱かれながら入室することもある

手術室では事前に好きなキャラクターや音楽  
を調査し、出迎えるなどの工夫

## 術後の看護



## てんかん外科 術後の看護

頭の中は開けてみるできない

起きている異常を症状などから観察することが大切

出血

感染

髄液漏

脳梗塞

バイタルサイン  
体温 脈拍 呼吸 血圧  
(尿量 意識レベル 瞳孔)

意識レベルの観察  
瞳孔の観察  
運動麻痺の観察  
疼痛の管理



# 疼痛の観察

- ・術後は定期的な鎮痛剤の使用
- ・受容的態度で接する  
患者の動作や表情から痛みの程度を評価

# 小児 てんかん術後

ベッド上での安静が守れない患者・患児  
の場合は、翌日まで鎮静を行うことも

術創部

経鼻  
胃管

モニター  
類

尿道留置  
カテーテ  
ル

頭蓋内  
電極

点滴  
ライン

酸素  
マスク

ベッド柵 柵カバー

ミトン・抑制帯



抑制ベルト



## 栄養

疼痛緩和

内容の工夫

痛みによる  
開口困難

食欲不振

食形態の変更

リハビリ  
テーション

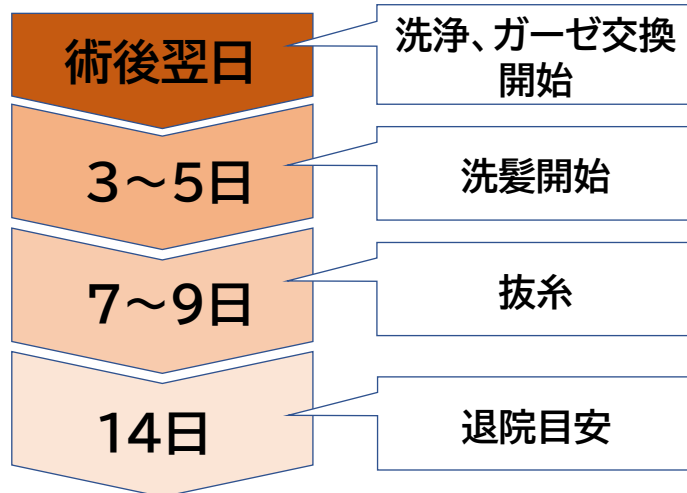
制吐剤

嚥下障害

胃管からの  
栄養剤投与

吐き気

# 手術創部の観察/管理



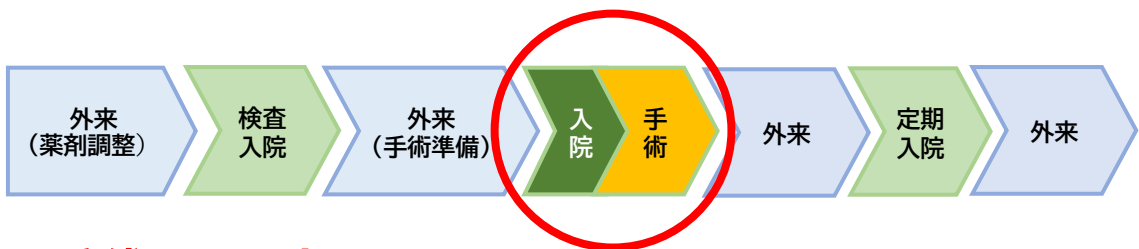
## 洗髪の指導

術後3日～5日目程度で医師の指示のもと開始

十分に泡立てたシャンプーで洗浄するように指導  
爪をたてたり、力を加えない

# 精神的支援

## てんかん外科的治療



**手術は一大イベント**

家族内でのスケジュール調整  
役割分担

期待と不安

**落胆**

家で待っている家族の心配

**不安感 孤独感**

手術をしたのに発作がありました

まだこんなに小さいのに  
可哀そう

顔が腫れてるけど大丈夫  
なの？

痛くて痛くてつらい

長期間の行動制限  
長期間の付添い

術後元気がありません  
ゲームもしなくなった

抑制がつらい

面会の制限

もうずっと眠れていません

受容的な態度で接する  
リラクゼーションできる療養環境づくり

退院後の指導

- ・定期的な受診
- ・定期的な服薬
- ・規則正しい生活
- ・創部の管理
- ・制限事項などの説明
- ・地域との連携

## 服薬の指導

「手術をすれば薬を飲まなくてもよい？」

手術後に発作が消失、軽減しても  
しばらくの間は手術前と同じように  
抗てんかん薬を服用する

# さまざまな薬剤

**ZNS** ゾニサミド (エクセگران®)  
**VPA** パルプロ酸 (デパケン® セレニカ®)  
**CBZ** カルバマゼピン (テグレート®)  
**PHT** フェニトイン (アレビアチン® /ヒダントール®)  
**PB** フェノバルビタール (フェノバル®)

**GBP** ガバペンチン (ガバペン®)  
**LEV** レベチラセタム (イーケブラ®)  
**LTG** ラモトリギン (ラミクタール®)  
**TPM** トピラマート (トピナ®)  
**CLB** クロバザム (マイスタン®)

**ESM** エトスクシミド (ザロンチン/エピレオプチマル®)  
**PRM** プリミドン  
**CZP** クロナゼパム (リボトリール® /ランドセン®)  
**DZP** ジアゼパム (セルシン® /ホリゾン® /ダイアップ®)

**PER** ペランパネル (フィコンパ®)  
**LCM** ラコサミド (ビムパット®)

# てんかん診療はチーム医療

